

博士論文内容の要旨及び博士論文審査結果の要旨

氏名(生年月日)	池永 理恵子	(****年**月**日)
本籍	*****	
学位(専攻分野)	博士(保健看護学)	
学位授与番号	甲第131号	
学位授与日付	平成26年9月24日	
学位授与の要件	学位規程第3条第3項該当	
論文題目	感覚過敏を伴うASD児の学校歯科検診における 困難さへの養護教諭の対応モデル	
審査委員	教授 合田 典子	教授 津島 ひろ江
	教授 伊東 美佐江	教授 寺尾 孝士

博士論文内容の要旨

本論文の目的は学校歯科検診において、ASD児の感覚過敏に起因した検診実施上の困難さの様相とその困難に対して養護教諭が行っている先駆的実践事例の対応内容とアプローチ方法の分析によって、感覚過敏を伴うASD児への養護教諭の対応モデルを作成することとした。

第1章では、感覚過敏を伴うASD児の診療・健康診断での困難と対応に関する研究動向から、医療者や教育関係者の対応とASD児への感覚過敏の理解および重要性を明らかにした。第2章では、学校歯科検診の受け入れ困難な感覚過敏を伴うASD児への先駆的実践事例を持つ養護教諭の対応の実態とアプローチ方法の分析から、学校内外の関係者との協働による検診段階別の各種アプローチ方法を用いた対応が効果的であることを明らかにした。第3章では、第1章及び2章の結果を踏まえ、学校歯科検診の受け入れ困難なASD児への6つの対応モデルを示した。今後は対応モデルの有用性の検証を踏まえたモデル開発の推進を課題とした。

博士論文審査結果の要旨

本論文は、ASD児における歯科検診時の対応モデル開発を目指しており、このモデルの実施検証はこれからではあるが、詳細な論文考察及び現場の養護教諭からの面接調査において各種有用なアプローチ方法に着目し、科学的根拠に基づいた対応モデルを具体的に示した点で優れており、今後のASD児対応における貢献度は高いものと考えられる。博士学位論文発表会においても適切に回答がなされた。